



《メドウエイ》ウィリアム・モリス、1885年

ウィリアム・モリス

英国の風景とともにめぐるデザインの軌跡

ウィリアム皇太子来市10周年記念事業

2025. 9.6(土) ▶ 11.3(月・文化の日) 9:00~17:00 (入館は16:30まで)



《(果実)あるいは《柘榴》》ウィリアム・モリス、1866年頃



《るりはこぼ》ウィリアム・モリス、1876年



《マロウ (ゼにあおい)》ケイト・フォークナー、1879年

休館日：月曜日、9/16(火)・10/14(火) (9/15・10/13・11/3は開館)

観覧料：大人700円／高校生以下無料 ※障がい者手帳をお持ちの方は無料

主催：本宮市・本宮市教育委員会

後援：ブリティッシュ・カウンシル、福島中央テレビ、福島民報社、福島民友新聞社

企画協力：株式会社プレートラスト Photo ©Brain Trust Inc.



本宮市ふれあい美術館
MOTOMIYA CITY FUREAI ART MUSEUM



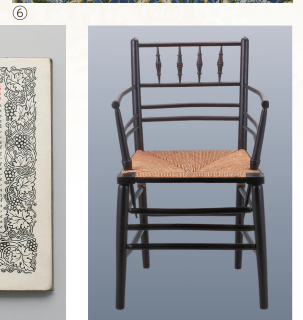
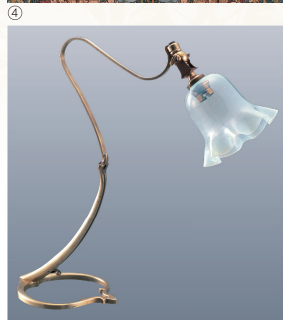
〒969-1203 福島県本宮市白岩字堤崎 494-44

TEL・FAX. 0243-44-3185

モダン・デザインの父、ウィリアム・モリス（1834-1896）の生涯と美しい装飾美術の制作活動について、英国の風景写真とともにたどります。

19世紀の英国の芸術家として知られるウィリアム・モリスは、美しいデザインを追求し、芸術と日常生活の統合を目指した「アーツ・アンド・クラフツ運動」を主導するなど、詩人・作家・思想家・社会運動家等様々な分野で活躍しました。彼は、自然の美しさがあふれる町で暮らし、その中で出会った野生の動物や植物を取り入れたデザインを次々と生み出し、その作品は時代を超えて多くの人に愛されています。

本展では、モリスと仲間たちの手によって生み出された壁紙や織物、書籍や調度品を写真家 織作峰子氏（大阪芸術大学教授）が撮影した英国風景を交えて紹介いたします。



①《コルン川沿の美しい家》撮影：織作峰子、撮影地：バイブリー ②《ホワイト・ルーム（Kelmscott Manor）》撮影：織作峰子、撮影地：ケルムスコット・マナー ③と背景《いちご泥棒》ウィリアム・モリス、1883年 ④《すいがずら》ウィリアム・モリス、1876年 ⑤《ガーデン・チューリップ（黄）》ウィリアム・モリス、1885年 ⑥《チューリップと柳》ウィリアム・モリス、1873年 ⑦《卓上ランプ》ウィリアム・アーサー・スミス・ペンソン ⑧《ウィリアム・モリス「ケルムスコット・プレス設立趣意書」》ウィリアム・モリス、1898年 ⑨《サセックス・シリーズの肘掛け椅子》おそらくフィリップ・ウェッブ、1860年 ①～② Photo ©Mineko Orisaku / Brain Trust Inc. ③～⑨ Photo ©Brain Trust Inc.

関連イベント

※下記のイベント申込フォーム、お電話、もしくは直接窓口にてお申し込みください。

◆織作峰子氏によるスペシャルギャラリートーク

日時／9月28日(日) 14:00～15:00

講師／織作 峰子 氏（写真家・大阪芸術大学教授）

場所／本宮市ふれあい美術館 展示ホール

予約不要 聴講無料 要観覧券

◆ワークショップ「英国紅茶のゴールデンルールを楽しみましょう」

日時／9月12日(金)、10月5日(日) 両日とも13:30～15:30

講師／窪田 郁子 氏（ティーエキスパート協会 マスターエキスパート）

場所／白沢公民館 事前予約必要 定員／各回15名（先着順）

参加料／1,200円（紅茶・お菓子付）



本宮市ふれあい美術館
MOTOMIYA CITY FUREAI ART MUSEUM

〒969-1203 福島県本宮市白岩字堤崎 494-44

TEL・FAX. 0243-44-3185

◆東北自動車道 本宮 I.C. より 20 分

◆JR 東北本線「本宮駅」より

タクシー、またはバスで 15 分

◆本宮市コミュニティバス 市内東西線
「しらさわ夢図書館」下車すぐ



本宮市地域公共サービス イベント申込フォーム

